

Chiba Weekly Report

2022

— 第 6 週 —

2022/2/7～2022/2/13

千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

梅毒

全数報告疾患集計表 5

定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2022年 第6週

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

上段は定点当たり報告数

下段は報告数

定点	疾 病 名	流行状況	コ メ ン ト	6週	5週	4週	3週	2週
小児科	小児科定点医療機関数			130	128	128	127	128
	RSウイルス感染症			0.00 0	0.00 0	0.02 2	0.02 2	0.01 1
	咽頭結膜熱			0.02 3	0.06 8	0.13 16	0.22 28	0.13 16
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			0.15 20	0.16 21	0.27 35	0.42 53	0.91 117
	感染性胃腸炎		印旛(7.3)、船橋市(7.1)、海匝(6.0)	4.49 584	6.35 813	7.23 925	8.46 1074	5.60 717
	水痘			0.04 5	0.05 7	0.11 14	0.08 10	0.09 12
	手足口病			0.06 8	0.09 12	0.10 13	0.11 14	0.13 16
	伝染性紅斑			0.01 1	0.01 1	0.01 1	0.00 0	0.02 2
	突発性発しん			0.13 17	0.22 28	0.24 31	0.31 39	0.35 45
	ヘルパンギーナ			0.03 4	0.01 1	0.05 7	0.02 3	0.02 3
	流行性耳下腺炎			0.02 3	0.05 6	0.03 4	0.12 15	0.05 7
インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			208	206	206	206	207
	インフルエンザ			0.00 1	0.00 0	0.03 6	0.01 3	0.02 5
眼科	眼科定点医療機関数			33	33	32	33	33
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎			0.09 3	0.06 2	0.06 2	0.21 7	0.09 3
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎		10歳未満1例	0.11 1	0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.11 1
	マイコプラズマ肺炎		10歳未満1例	0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.00 0
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.00 0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	0	0	0
	麻疹			0	0	0	0	0

備考



増加



やや増加



変化なし



やや減少



減少

※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

【今週の注目疾患】

《梅毒》

2022年第6週に県内医療機関から2例の梅毒の報告があり、2022年（第1～6週）の累計は32例となった。前々週は8例、前週は10例の報告を認めており、過去10年間の同時期と比べ症例数は最も多くなっている（図1）。累計32例のうち、性別では、男性24例（75%）、女性8例（25%）で男性が多く、年代別では20代が9例（28%）、50代が8例（25%）、40代が7例（22%）の順に多く見られた。男性では50代が8例、40代が7例と40～50代の患者が多く、また20代から80代まで幅広く報告されていた。一方女性では20代が8例中6例と大半を占めており、その他10代が1例、30代が1例と若年者からの報告が顕著だった（図2）。なお、2022年はこれまでのところ先天梅毒や妊婦症例の報告は確認されていない。

図1：2013年～2022年6週千葉県の梅毒年別累積届出数（N=1226）

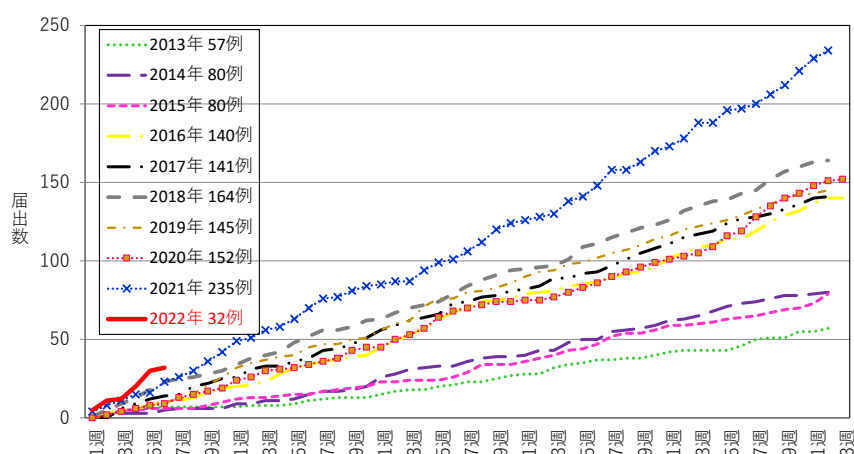
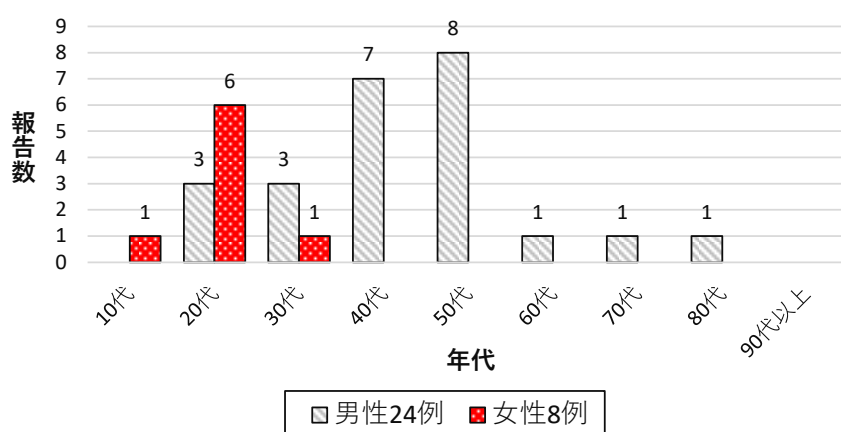


図2：2022年1週～6週までの県内梅毒症例の年代別報告数(n=32)



近年の全国における梅毒の発生動向調査(2022年1月7日時点)¹⁾によると、男女ともに異性間性的接触を感染経路とする感染者の届出数が増加してきている傾向があり、本県においても2022年に報告された32例の梅毒症例のうち性的接触が原因と推定された症例が27例認められていたが、うち15例(56%)が異性間性的接触によるものと推定されてい

た。

本年は過去最多の患者報告数を記録した昨年を上回るペースで発生が続いているため、引き続き、コンドームの不適切な使用による感染リスクの上昇や、オーラルセックスやアナルセックスでも感染すること、パートナーの検診、妊婦検診や妊娠中の性感染症予防の重要性について、広く啓発を行っていく必要がある。

県では保健所において無料・匿名の検査を実施しているとともに、2021 年 10 月からちば県民保健予防財団への委託検査を毎月実施しているため、受検を希望する方は活用されたい。なお、最新の検査実施状況については、県ホームページ等でご確認いただきたい²⁾。

《梅毒について》

梅毒は、原因である梅毒トレポネーマに感染すると、約 3 週間の潜伏期を経て、経時的に様々な臨床症状が逐次出現する。その間症状が軽快する時期があり治療開始が遅れることにつながる。梅毒は早期の薬物治療で完治が可能であるが、検査や治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると、長期間の経過で脳や心臓に重大な合併症を起こすことがある³⁾。時に無症状になりながら進行するため、治療を途中でやめないこと、また完治しても感染を繰り返すことがあり、再感染の予防が必要である。

《先天梅毒について》

妊娠している人が梅毒に感染すると、胎盤を通して胎児に感染し、死産、早産、新生児死亡、奇形が起こることがある。早期先天梅毒と無治療の場合に 1 年以上の経過を経て発症する晩期先天梅毒に分けられ、先天梅毒の児の約 60%は出生時無症状といわれているが、多くの症例は 3 か月以内に症状が出現するといわれている。早期先天梅毒では肝脾腫、皮膚病変（水疱疹、斑点状丘疹）、全身性リンパ節腫大、骨軟骨炎、鼻炎、肝機能障害、低血糖、溶血性貧血、血小板減少や中枢神経症状といった症状を認め、晩期先天梅毒は鼻・硬口蓋・各臓器・骨などのゴム腫様潰瘍、Hutchinson 歯（半月状の上顎切歯）、実質性角膜炎や内耳性難聴などの症状を認める⁴⁾。

■参考：

1)：国立感染症研究所：日本の梅毒症例の動向について（2022 年 1 月 7 日現在）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/syphilis-m/syphilis-trend.html>

2)：千葉県：エイズ・性感染症関連情報

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/aids/index.html>

3)：国立感染症研究所：梅毒とは

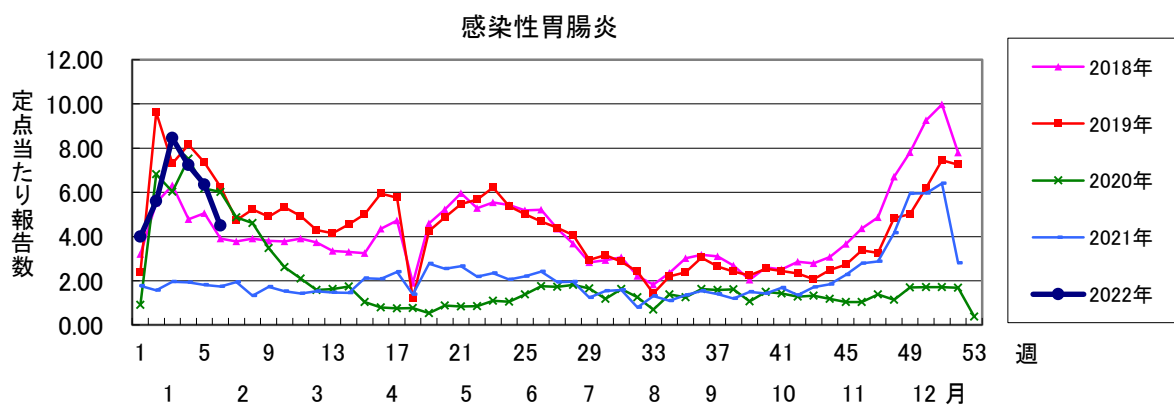
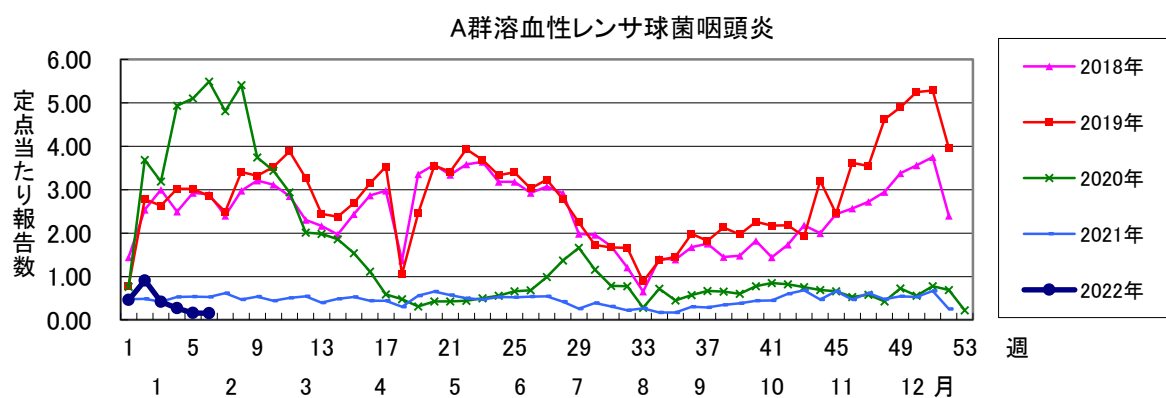
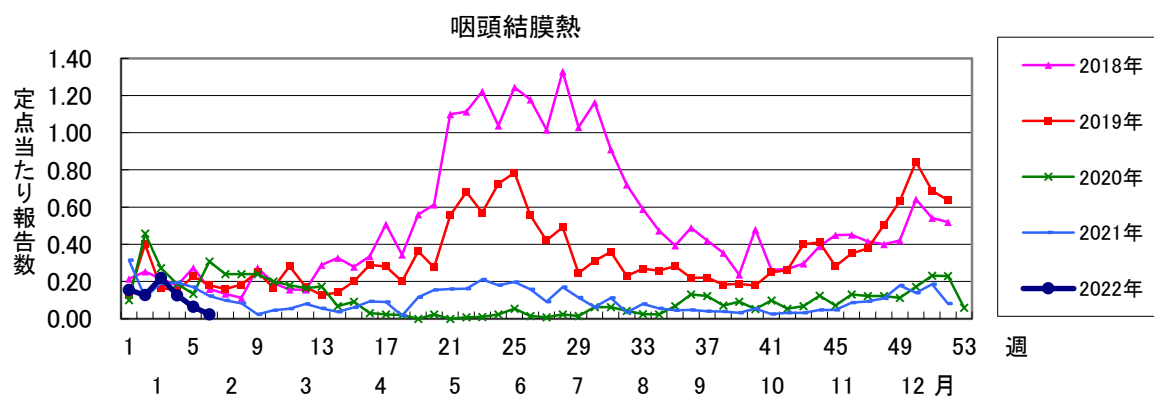
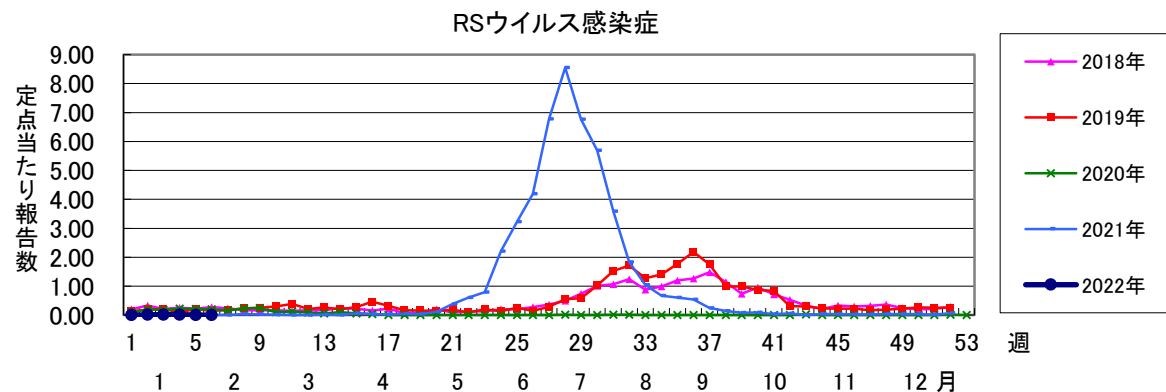
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/465-syphilis-info.html>

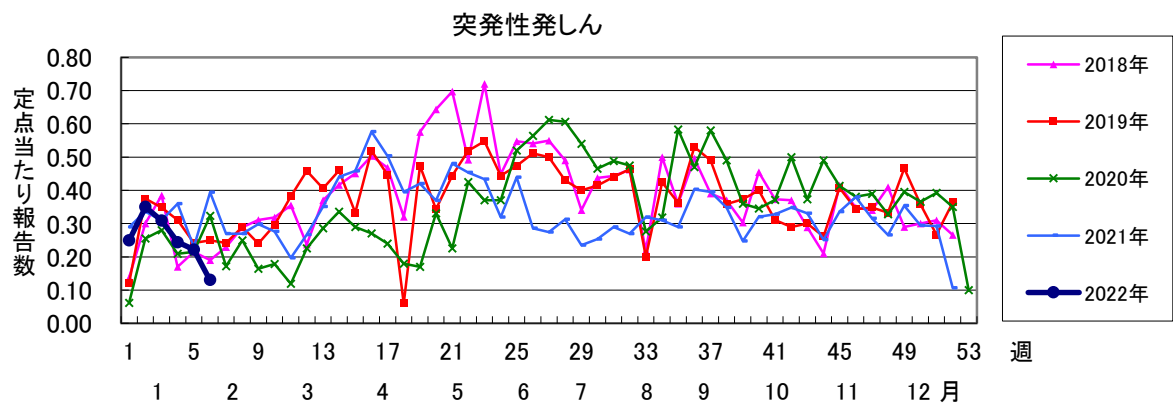
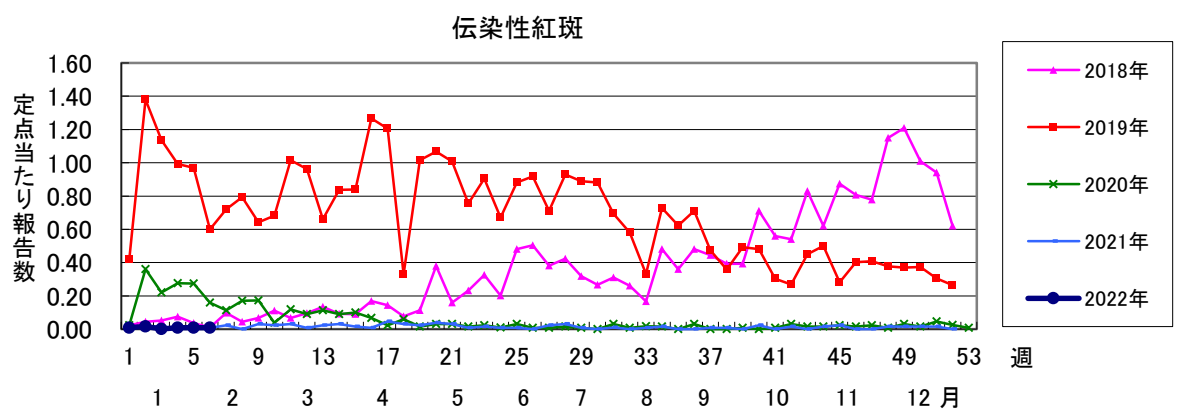
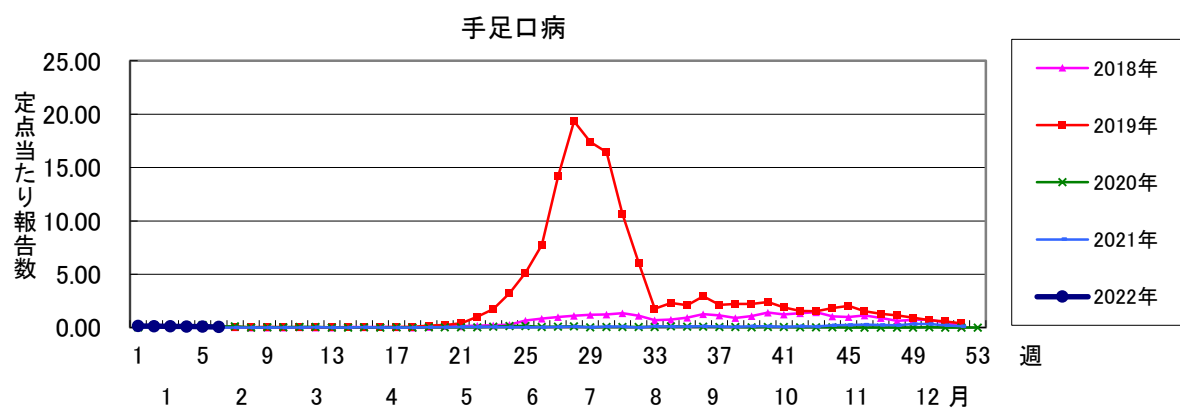
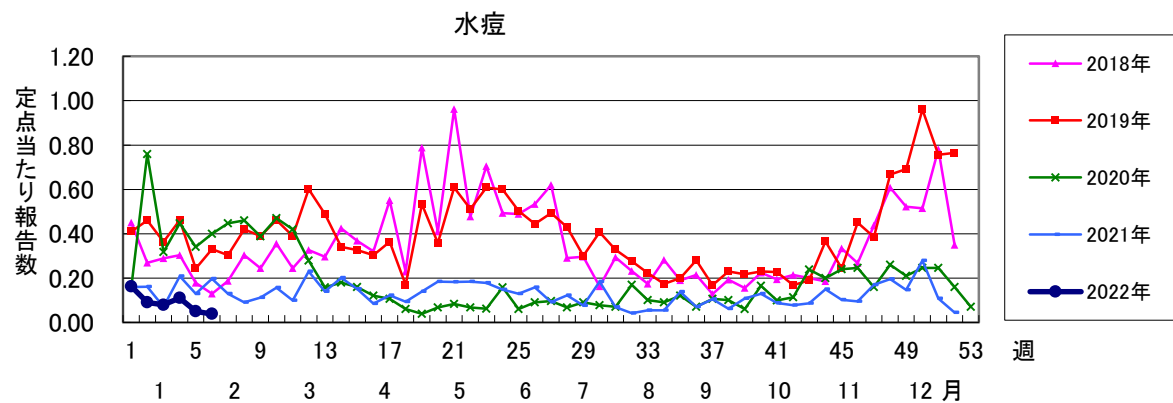
4)：国立感染症研究所：先天梅毒の届出に関する手引き

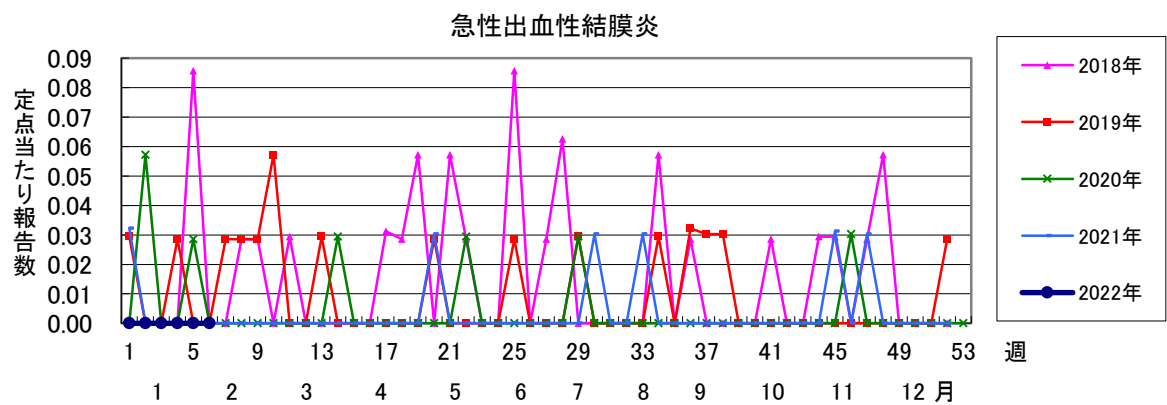
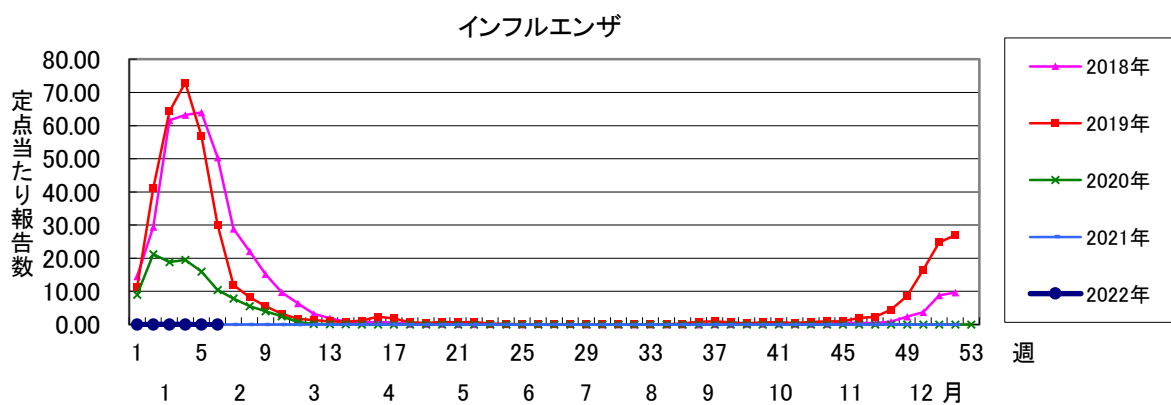
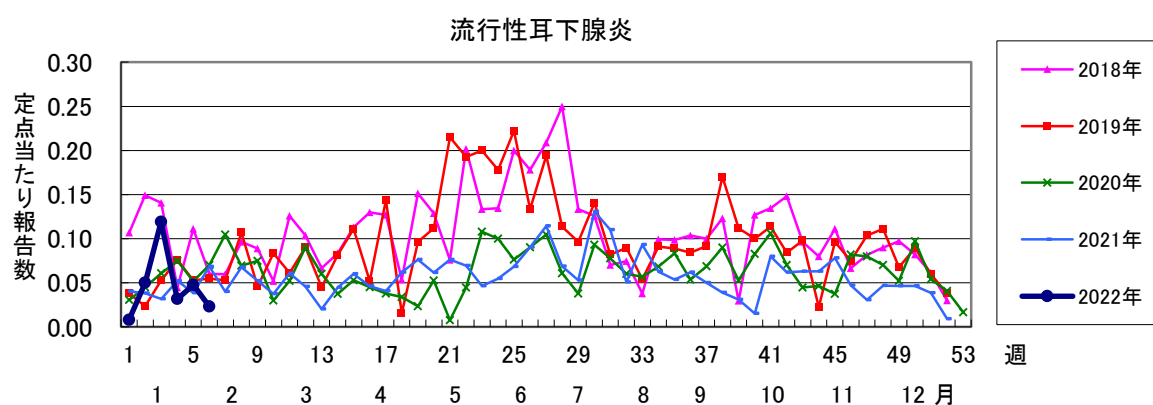
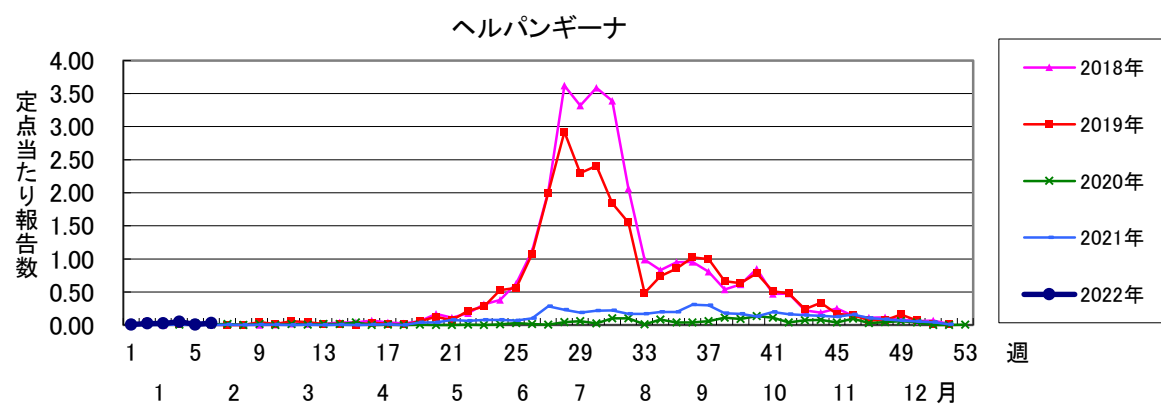
第6週全数報告疾患集計表

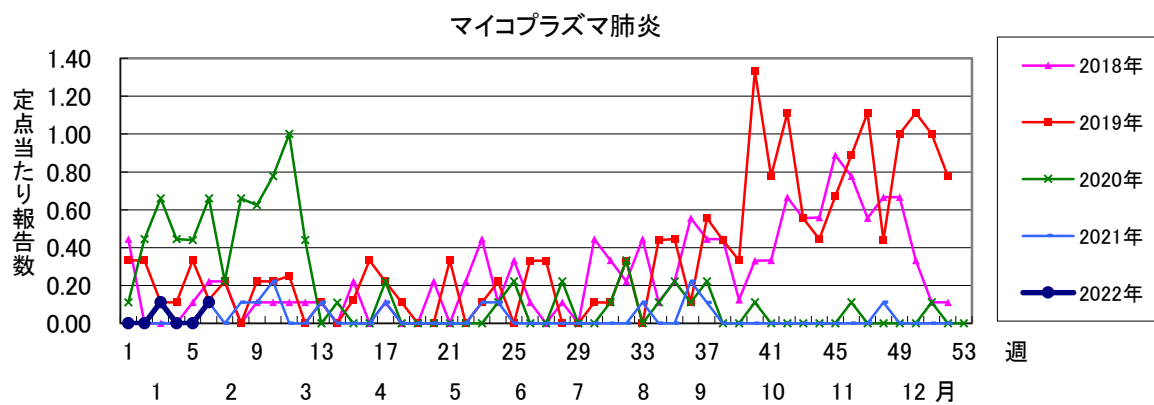
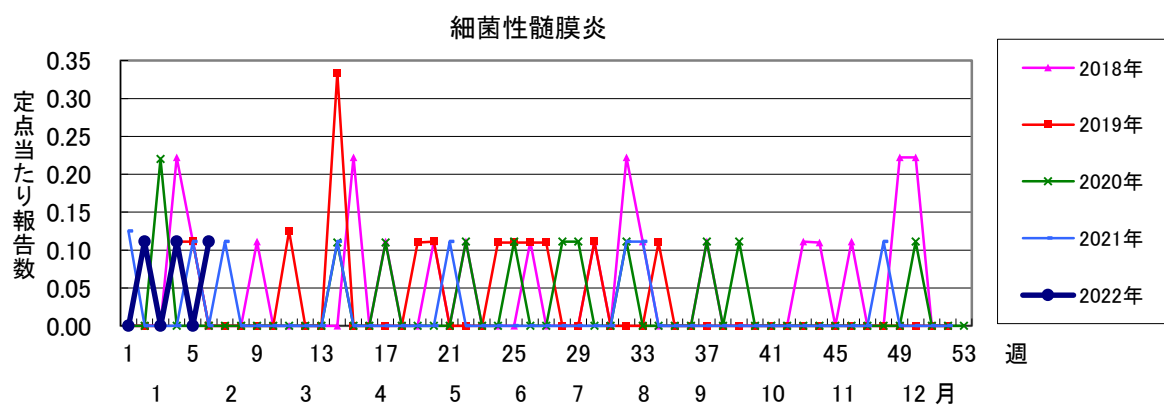
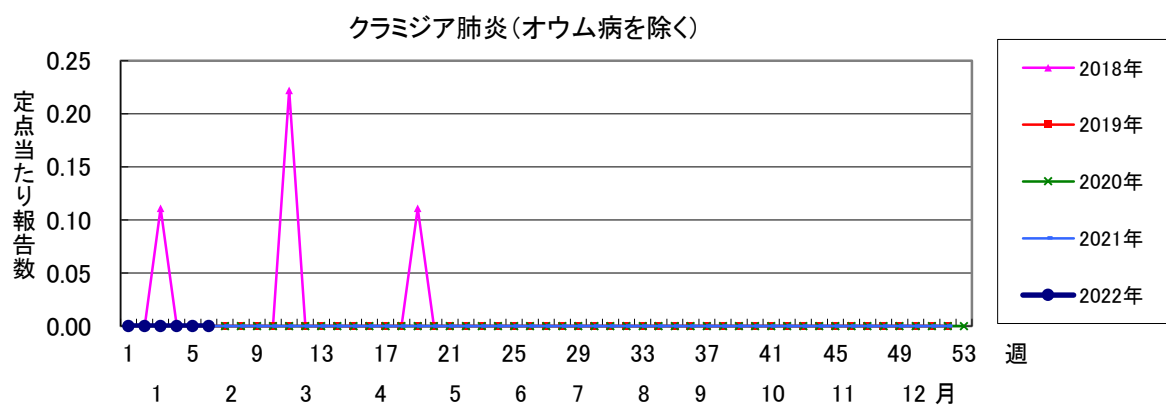
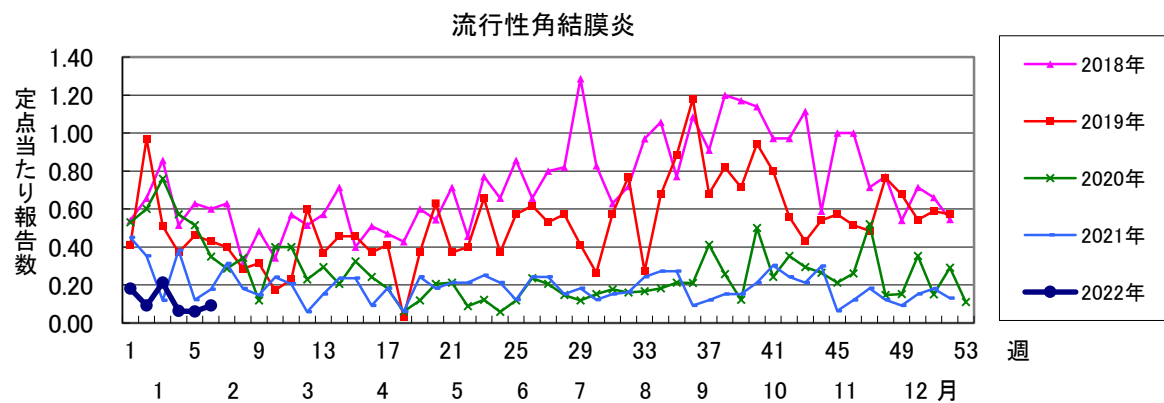
一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	0
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ペスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ボツリヌス症	0	0
			マラリア	0	0
			野兔病	0	0
			ライム病	0	0
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	2	8
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	0	1
結核	10	72	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	2
ジフテリア	0	0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	2
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性弛緩性麻痺	0	0
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	1
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	2
			後天性免疫不全症候群	0	1
			ジアルジア症	0	0
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0
			侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
			侵襲性肺炎球菌感染症	0	3
			水痘(入院例)	0	1
			先天性風しん症候群	0	0
			梅毒	2	32
			播種性クリプトコックス症	0	1
			破傷風	0	0
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	1
			百日咳	0	1
			風しん	0	0
			麻疹	0	0
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症(その2)	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	0	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	2			
腸チフス	0	0			
パラチフス	0	0			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)			
E型肝炎	0	11			
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	0	0			
エキノコックス症	0	0			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサナル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシジオイデス症	0	0			
サル痘	0	0			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
テングニア熱	0	0			
つつが虫病	0	3			
デング熱	0	0			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニパウイルス感染症	0	0			
新型インフルエンザ等感染症(その1)	累計				
新型コロナウイルス感染症*	211,466				

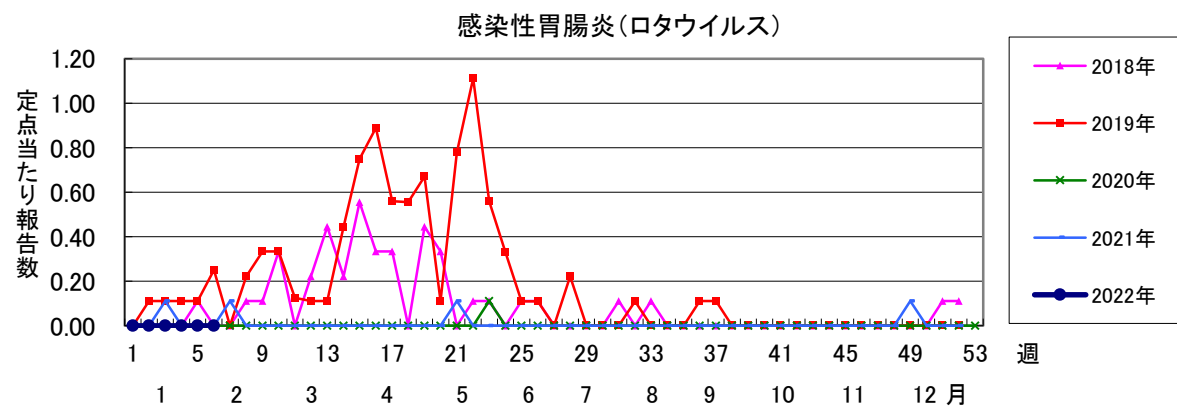
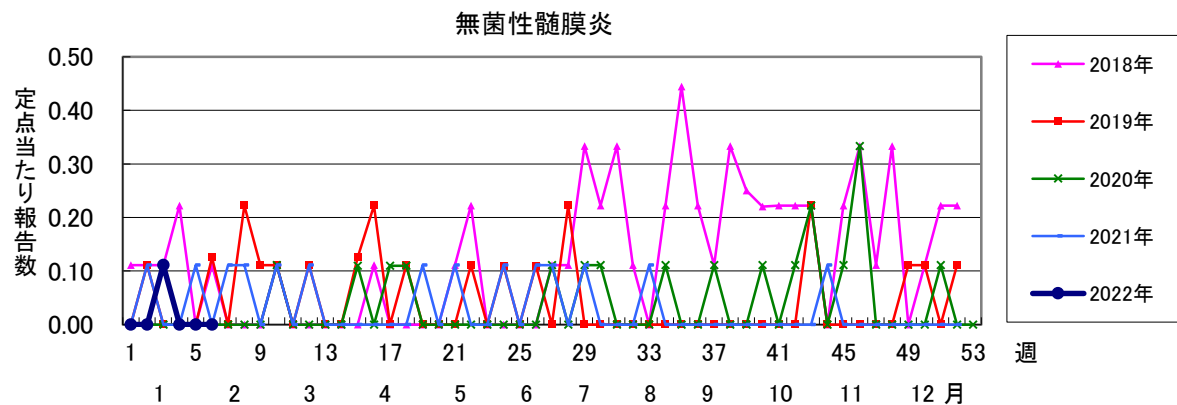
* 千葉県報道発表による(2月15日15時現在)











2022年 第6週			保健所別、年齢群別報告数(男女合計)													No.1															
			野 田	柏 市	松 戸	市 川	船 橋 市	習 志 野	千 葉 市	印 旛	香 取	海 匝	山 武	長 生	夷 隅	安 房	君 津	市 原	合 計												
小児科定点数			4	9	15	10	11	10	17	16	3	3	6	4	3	4	8	7	130												
RS ウィ ルス 感 染 症	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																														
	2歳 3歳 4歳																														
	5歳 6歳 7歳																														
	8歳 9歳 10～14歳																														
	15～19歳 20歳以上																														
	合計																														
	咽 頭 結 膜 熱	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																1	1	2											
		2歳 3歳 4歳																													
		5歳 6歳 7歳																													
8歳 9歳 10～14歳																															
15～19歳 20歳以上																															
合計		1															1	3													
A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎		～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																													
		2歳 3歳 4歳																2	1	1	3										
		5歳 6歳 7歳	1	1				1	1	1								2													
	8歳 9歳 10～14歳						2									2															
	15～19歳 20歳以上						3									3															
	合計	1					1	3	9	4				2	20																
	感 染 性 胃 腸 炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																2	9	4	3	1	1	4							
		2歳 3歳 4歳																9	20	13	1	1	3	9	33						
		5歳 6歳 7歳																6	8	12	11	5	18	16	2	2	3	1	2	10	95
		8歳 9歳 10～14歳																2	13	2	5	3	11	11	1	4	3	1	1	5	62
		15～19歳 20歳以上																2	3	9	1	13	2	11	16	2	2	2	1	1	65
合計																	1	8				4	12	1	8	9	1	1	3	48	
感 染 性 胃 腸 炎		2歳 3歳 4歳																1	1				7	1	4	5	2	1	30		
		5歳 6歳 7歳																1	3				7	3	8	1	1	2	27		
		8歳 9歳 10～14歳																1	1				3	2	6	3	1	2	19		
		15～19歳 20歳以上																1	1				2	2	18	4	2	1	8	30	
		合計																1	7				1	4	2	8	2	1	2	6	
		2歳 3歳 4歳																3	5	5	7	5	2	2	18	4	2	4	6	67	
		合計																8	28	79	42	78	26	99	117	14	18	14	8	12	41

2022年 第6週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)												No.2					
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	9	15	10	11	10	17	16	3	3	6	4	3	4	8	7	130	
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳	1																1	
	2歳 3歳 4歳	1																1	
	5歳 6歳 7歳																		
	8歳 9歳 10～14歳																		
	15～19歳 20歳以上																		
	合計	1 2 1 1																5	
	手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳	2 1 1																4
		2歳 3歳 4歳	3																3
		5歳 6歳 7歳	1																1
8歳 9歳 10～14歳																			
15～19歳 20歳以上																			
合計		2 4 1 1																8	
伝染性紅斑		～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
		2歳 3歳 4歳	1																1
		5歳 6歳 7歳																	
	8歳 9歳 10～14歳																		
	15～19歳 20歳以上																		
	合計	1																1	
	突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳	1 1 1 1 1																5
		2歳 3歳 4歳	1 2 1 1 1																8
		5歳 6歳 7歳	1																1
8歳 9歳 10～14歳																			
15～19歳 20歳以上																			
合計		1 1 1 4 4 2 1 1																17	

2022年 第6週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)															No.3		
		野 田	柏 市	松 戸	市 川	船 橋 市	習 志 野	千 葉 市	印 旛	香 取	海 匝	山 武	長 生	夷 隅	安 房	君 津	市 原	合 計	
小児科定点数		4	9	15	10	11	10	17	16	3	3	6	4	3	4	8	7	130	
ヘルパンギーナ	～5ヶ月 ～11ヶ月	1																1	
	1歳																		
	2歳																		
	3歳	1																1	
	4歳																		
	5歳																		
	6歳	1																1	
	7歳																		
	8歳	1																1	
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20歳以上																		
	合計	1			1			1	1									4	
流行性耳下腺炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳	1																1	
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
		10～14歳																	
		15～19歳																	
		20歳以上																	
	合計								2			1						3	

2022年 第6週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)														No.4			
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
インフル定点数		7	14	24	16	17	16	27	24	6	6	9	7	5	7	12	11	208	
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																		
	2歳 3歳 4歳																		
	5歳 6歳 7歳																		
	8歳 9歳 10～14歳																		
	15～19歳 20～29歳 30～39歳																		
	40～49歳 50～59歳 60～69歳																		
	70～79歳 80歳以上																		
	合計	1																1	
	眼科 定点数		1	2	5	2	3	2	5	4	1	1	1	1		1	2	2	33
	急性 出血性 結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
		2歳 3歳 4歳																	
		5歳 6歳 7歳																	
		8歳 9歳 10～14歳																	
15～19歳 20～29歳 30～39歳																			
40～49歳 50～59歳 60～69歳																			
70歳以上																			
合計																			
流行性 角結膜炎		～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
		2歳 3歳 4歳																	
		5歳 6歳 7歳																	
		8歳 9歳 10～14歳																	
		15～19歳 20～29歳 30～39歳																	
	40～49歳 50～59歳 60～69歳																		
	70歳以上																		
	合計	3																3	

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2022 年 第 6 週

発 行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。